

48th

全国社会福祉教育セミナー

2018 in Tokyo

＝テーマ＝

ソーシャルワーク教育は誰がためにあるのか

～社会福祉士・精神保健福祉士の教育内容見直しの原動力はどこに？～



基調講演

今求められるソーシャルワーカーの役割と機能

～その専門職性を考える～

慶應義塾大学 教授 井手 英策さん

とき

2018年 10月6日(土)・7日(日)

ところ

駒澤大学 駒沢キャンパス

主催



日本ソーシャルワーク教育学校連盟
JAPANESE ASSOCIATION FOR SOCIAL WORK EDUCATION

後援

●文部科学省 ●厚生労働省 ●法務省 ●(社福) 全国社会福祉協議会
●(公社) 日本介護福祉士養成施設協会 ●(公社) 日本社会福祉士
会 ●(公社) 日本精神保健福祉士協会 ●(公社) 日本医療社会福祉
協会 ●(NPO) 日本ソーシャルワーカー協会 ●認定社会福祉士認証・
認定機構 ●(公社) 日本介護福祉士会 ●ソーシャルケアサービス従
事者協議会 ●全国福祉高等学校長会 (全て予定)

アクセス

〒154-8525 東京都世田谷区駒沢 1-23-1

東急田園都市線「駒沢大学」駅下車
 「駒沢公園口」出口から徒歩約10分
 「駒沢大学」駅... 東急田園都市線「渋谷」駅より約7分
 (準急または各駅停車をご利用ください)



プログラム概要

第1日目 (10/6) 『ソーシャルワーク教育は誰がためにあるのか』

- 09:30 ~ 受付
- 10:00 ~ 10:15 オープニング
- 10:30 ~ 12:00 基調講演 『いま求められるソーシャルワーカーの役割と機能～その専門職性を考える～』
 講師： 井手英策さん (慶應義塾大学教授)
- 12:00 ~ 12:45 昼食休憩
- 12:45 ~ 15:45 シンポジウム 『ソーシャルワーク教育は誰がためにあるのか』～社会福祉士・精神保健福祉士養成カリキュラムの見直しを見据えて～
 コーディネーター： 空閑浩人さん (同志社大学教授)
 シンポジスト： 渡辺裕一さん (武蔵野大学教授)
 柏木一恵さん (総合病院浅香山病院・日本精神保健福祉士協会会長)
 中島康晴さん (特定非営利活動法人 地域の絆・日本社会福祉士会副会長)
 湯川智美さん ((福)六親会常務理事・
 全国社会福祉法人経営者協議会福祉人材対策特命チームリーダー)
 コメンテーター： 井手英策さん (慶應義塾大学教授)
- 16:00 ~ 18:00 分科会：Session 1
 第1：『社会福祉士・精神保健福祉士養成におけるグローバル視点の必要性～専門職倫理など～』【国際】
 第2：『高校における福祉人材の養成と高大連携の可能性 (仮)』【高校福祉科】
 第3：『学生企画：関西福祉科学大学の災害支援員養成から』【学生企画：関西福祉科学大学】
 第4：『大学院でソーシャルワーク専門職を養成するということ (仮)』【大学院】
- 18:30 ~ 20:00 情報交換会
- 20:00 ~ 21:30 ミッドナイトサロン 2018

第2日目 (10/7) 分科会・緊急企画

- 09:30 ~ 受付
- 10:00 ~ 12:00 分科会：Session2
 第5：『ソーシャルワーク専門職としての社会福祉士と精神保健福祉士の関係は？共通項と固有性 (仮)』
 第6：『福祉業界・福祉の学校の広報戦略～イメージアップのつもりがイメージダウン?! (仮)～』【広報】
 第7：『ソーシャルワーク専門職養成のスーパービジョン (仮)』
 第8：『災害時の福祉支援活動：学校のチカラ～養成教育のBCPとソ教連リソースをどう活かすか～』【災福協】
- 12:10 ~ 12:55 ランチセッション
- 13:00 ~ 14:45 緊急企画：討論！『社会福祉士・精神保健福祉士養成カリキュラムの見直しはどうあるべきか』
- 14:45 ~ 15:00 クロージング

定員 600名

参加費

右記QRコードまたは当連盟HPにアクセスの上、申込フォームよりお申込みください。お支払は銀行振込(手数料参加者負担)にて承ります。



申込区分	種別	申込時期	事前申込 (～9/21まで)	当日
	大学・養成校教職員		16,000円	20,000円
	高校教員、大学院生、福祉従事者・利用者、福祉に関心のある一般の方		10,000円	15,000円
	大学生等 (この区分は事前申込のみ適用)		2,000円	15,000円
	情報交換会 (1日目夜・セミナー参加者のみ)		6,000円	